



横浜市立富岡小学校

# 学校だより4月号



ご入学 ご進級 おめでとうございます

～「ともに みとめあい おしえあい かがやこう 富岡」～

校長 黒木 英晴

正門前の桜が見事に咲き誇り、新しい学校生活を迎える子どもたちをお祝いしているかのようです。4月1日付けで、富岡小学校の校長として着任しました黒木英晴（くろき ひではる）と申します。前任の浅野校長と同様、全力で取り組んでまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

これからどんな出会いが待っているのかワクワクする中、4月4日に六年生が心を込めて入学式や新年度の準備をしている姿に出会いました。その姿は最高学年としての自覚を感じるとともにとても頼もしく思いました。6年生は、富岡小学校のリーダーです。6年生とともに私も学校のリーダーとして富岡小学校をより輝く学校にしていきたいと思えます。

4月8日には、1年生87名が入学し、全校児童557名で令和6年度が始まります。新しい学年、新しいクラスの友達や担任の先生との出会いに胸をふくらませていることと思えます。この1年間、すべての子ども達が学校生活を大いに楽しみ、多くのことを学び、様々な場面で活躍できる力を身につけていってくれることを願っています。

サブタイトルに富岡小学校の学校教育目標を書きました。「ともに みとめあい おしえあい かがやこう 富岡」、なんて素敵な学校教育目標なのでしょう。「とみおか」そのものが学校目標になっています。この目標には地域の方の願いも込められていると聞いています。昨年、創立150年を迎え、その歴史と伝統に富岡小のすばらしさを感じます。初めて富岡小を訪れた時に印象的だったのは、校章でした。麦の穂をデザインしているのは珍しいなと思えました。150年記念誌「とみおか150」には、「鎌倉時代の文化の影響を受けて、農作を中心に漁業も営まれ、平和な農村として長い歴史をもってきた富岡の地は、静かな丘陵に囲まれ、東に美しい海岸線を広げる素晴らしい環境であった。その中で子どもたちが豊かな理想を目指し、互いに睦み合って助け合い、好ましい人間関係の中で逞しく伸々と勤労を好み友情の厚い人に育っていくよう願いが込められている。」と書かれています。校歌の歌詞にも鎌倉文化とありますが、まさしく地域の中の学校です。この富岡という地域で、この1年間どんな出会いがあるのかワクワクしてきます。「素敵な出会い」を学校だよりで皆さまに伝えられたらと思えます。子どもたちの笑顔がたくさんあふれるように、教職員一同チーム力を発揮して頑張りたいと思えますので一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

2月3月と試行してきた40分授業を今年度本格的に実施していきます。日程が変更になったり、下校時刻が変わったりしますが、ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。



富岡小ホームページへ、ぜひお越しください！  
今年度から、HP内の『富小ダイアリー』を随時更新していきます！  
左のQRコードを読み取ると、富小HPへ移動します。